

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	災害復興制度研究所
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 復興思想の普及・制度化を進める。
2. 「災害復興基本法」の素案を発表し、この基本法をベースに、さらなる被災者支援の制度充実にに向けた提言を続ける。
3. 授業科目「災害復興学」を継続的に開講する。

○指標

1. 災害復興制度研究所紀要『災害復興研究』の毎年度の発行。福田徳三（関東大震災で初めて人間復興を提唱）著作の翻刻。復興思想の体系化・制度化・一般化に関する論文・普及書の刊行数。復興思想の普及・制度化に関連するイベントの開催数。
2. 「災害復興基本法」素案の発表。「被災者総合支援法案」の策定と発表。首都直下地震に備えた震災疎開者支援策の発表。
3. 2011年度以降の共通教育プログラムの正課科目としての「災害復興学」の開講。「災害復興学」の教科書の作成。